

風しんの抗体検査・予防接種を受けましょう ID 1028775

風しんの流行を受け、特に抗体保有率が低い世代の男性は、国の追加的対策により風しん抗体検査を無料で受けることができます。検査の結果、抗体がないと診断された場合、無料で予防接種が受けられます。

対象者 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

実施期間 令和3年度までの3年間 ※若い世代から段階的に実施しています。

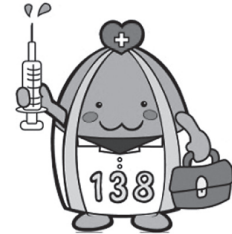
●昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

→全国の医療機関で風しん抗体検査・予防接種が受けられる無料クーポン券を令和元年6月に発送しました。令和2年2月末までに抗体検査を受検してください。

●昭和37年4月2日～昭和47年4月1日生まれの男性

→無料クーポン券を令和2年5月以降に発送します。

※昭和37年4月2日～昭和47年4月1日生まれの男性で早期に検査を希望される方、クーポン券を紛失された方は、中保健センターまでお問い合わせください（☎72-1121）。



Q どうして風しんの追加的対策を実施しているのですか？

A 風しんは、感染者の飛まつ（唾液のしぶき）などによって他の人にうつる、感染力が強い感染症です。妊娠早期の妊婦が風しんに感染すると、出生児が先天性風しん症候群（眼や耳、心臓に障害が出ること）になる可能性があります。

大人になって感染すると、無症状～軽症のことが多いですが、まれに重篤な合併症を併発することがあります。また、無症状でも他人に風しんをうつすことがあるので、感染を拡大させないためには、社会全体が免疫を持つことが重要です。

ペット（愛護動物）の適正飼養について ID 1021536

ペットの飼い主は、動物が健康で快適に暮らせるようにするとともに、社会や近隣に迷惑を及ぼさないようにする責任があります。ペットを飼うときは、その動物の一生に責任を持って飼いましょう。

ペットを飼うときの留意点は、次のとおりです。

- ①ペットの習性に応じて正しく飼い、他人に迷惑をかけないように飼いましょう。
- ②病気について正しい知識を持ち、予防に努めましょう。
- ③犬は繋いで飼う、猫は室内で飼う等、ペットが逃げ出したり迷子にならない対策をとりましょう。
- ④ペットがその命を終えるまで適切に飼いましょう。
- ⑤ペットが増えすぎて管理ができなくならないよう不妊・去勢手術をしましょう。
- ⑥自分の飼っている動物だとわかるよう首輪や迷子札、マイクロチップ等をつけましょう。

◆ペット（愛護動物）を遺棄・虐待することは犯罪です◆

- ・愛護動物の遺棄・虐待 … 100万円以下の罰金
- ・愛護動物の殺傷 … 2年以下の懲役又は200万円以下の罰金



詳しい情報は、愛知県動物保護管理センターのウェブサイトをご覧ください。